



双葉東小学校だより

令和7年1月9日 文責 学校長 窪田 正幸

まとめと次年度準備の学期 3学期スタート!

新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願
いいたします。

1年の幕開けは、大変穏やかな陽気の中でのスタートでした。一方
で、昨年元日に起こった能登半島地震や9月の豪雨災害で、未だ不便
な生活を強いられている能登地方の現状を見るに付け、心が痛む思い
がしました。復旧・復興への道のりはまだまだ続きますが、想像を絶
する困難を乗り越えて、力強く前を向いている人たちの姿に、目標や
希望をもつことの素晴らしさを教えていただいたような気がします。

さて、学校は、本日9日（木）に3学期始業式を迎えました。1年生に1名の転入児童を迎え、
全校児童654名でのスタートです。体調不良等による欠席もあって全員が揃うことは叶いません
でしたが、登校してきた子供たちは元気いっぱい。冬休みの思い出や3学期の抱負を生き生きと語
る子どもたちの目はキラキラとしていました。3学期は1番短い学期ではありますが、学年のまと
めの学期です。学校生活において、この1年間を本当の意味で充実したものにするためにも、1月
2月3月の3カ月をどのように過ごすかは、とても重要であると思います。

今年も教職員一体となり、子供たちの指導、支援にあたっていきます。保護者や地域の皆様方
のご理解、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



3学期始業式での校長の話(一部抜粋)

2025年はへび年です。へびというと、ちょっと好き嫌いが分かれそうな動物ですが、実は、神
様のお使いとしてお祀りする神社もあるほど、神聖な動物なのだそうです。また、へびは何回も脱皮
を繰り返して大きくなっていくことから、力強く生まれ変わるシンボルとして縁起の良い動物とも
言われているそうです。

今年1年間、時には失敗することもあるかもしれませんが、生まれ変わっていく力が強いへびの
ように、何があっても立ち直ることができると思えば、新しいことにどんどんチャレンジしてい
きましょう。【やればできる】と自分に言い聞かせ、あきらめずにチャレンジしていくことで、分かる
こと・できることをどんどん増やして行ってほしいと思います。

特に、この3学期はとても短い学期です。今の学年は、残り2ヶ月と少ししかありません。6年生
の皆さんは、いよいよ小学校のゴールである卒業式が迫ってきます。6年間のまとめ、卒業式に向
けての貴重な1日1日を大切に過ごしてください。5年生以下の皆さんも、毎日の学習や遊び、係の仕
事などに一生懸命に取り組みながら、楽しい3学期にしてください。

また、日常のあいさつを進んで行い、あいさつがあふれる双葉東小学校にしていきたいと思います。

3学期に頑張りたいこと ~代表児童の決意~

2年生女兒

音読と算数を頑張りたいで
す。先生との約束で、2年生に
なってから毎日音読を続けてい
るので、3学期もじょうずに読
めるように頑張ります。

算数では、九九の中で苦手な
7の段と8の段の復習に取り組
みたいです。

4年生男児

1つ目は算数の計算を頑張りたい
です。3学期は、分からないと
ころを分かるまで先生に聞こうと
思います。

2つ目は体育です。3学期には
跳び箱があります。僕は体が硬い
ので、柔軟運動もしっかりしなが
ら、台上前転を頑張りたいです。

6年生女兒

1つ目はこれまでの復習をする
ことです。中学になると勉強が難
しくなるので、今のうちに漢字や
算数の復習をしっかりしたいと思
います。

2つ目は、卒業に向けて準備を
することです。どんな活動にも、
感謝を込めて取り組みたいです。

1月から、学校だよりの地域回覧を始めます。

保護者の皆様方に向けてのメール配信は、これまで同様に行っていきます。